

セット名称

A35S1601

同時トリプル

仕様表

A1U-J404SHG×2 / ROA-J1605H
A1U-J804SHG×1
(室内ユニット) (室外機)
(分岐管 RBC-TR60使用)

東芝パッケージエアコン (空冷ヒートポンプ式天井カセット形1方向吹出し)

電気特性 (注1)	標準能力(kW) (注1)		(冷) 14.0/16.0 (暖) 16.0/18.0 (20.1/22.1)		室内機	外装色	シルキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)				
	暖房低温能力(kW)		11.2(15.3)/12.5(16.6)			外形寸法(mm)	高さ1,340×幅930×奥行385				
	電源(注2)		三相 200V 50/60Hz			総質量(kg)	111				
	運転電流(A)		(冷) 17.3/20.1 (暖) 16.3/18.5 (28.1/30.3)			圧縮機形式	全密閉形				
	消費電力(kW)		(冷) 5.14/6.34 (暖) 4.83/5.85 (8.93/9.95)			電動機(kW)・(極数)	3.73(2)				
	力率(%)		(冷) 86/91 (暖) 86/91 (92/95)			空気熱交換器	フィンチューブ				
	始動電流(A)		108/99			冷媒制御	(冷)キャピラリチューブ(暖)温度式自動膨張弁				
	送風機		プロペラファン			送風機	標準風量(m³/h) 6,000				
	電動機(W)		39+63			高圧スイッチ(MPa)	OFF: 2.94 ON: 2.25				
	保護装置		圧縮機用過電流リレー インナオーバロードリレー			ケースヒータ(W)	27				
冷媒・出荷時冷媒封入量(kg)		R-22・3.2(冷媒配管20m分封入済)		室外機・分岐管間(mm)		ガス側φ19.0(注5) 液側φ9.5					
室内ユニット (注3)	外形寸法	高さ(mm)	雄 198	天井パネル 10	雄 198	天井パネル 10	冷媒配管	室内ユニット	ガス側	液側	
		幅(mm)	1,000	1,220	1,200	1,420		分岐管・室内ユニット間(mm)	J40形~ J56形	φ12.7	φ6.4
		奥行(mm)	655	755	655	755		J71形~ J90形	φ15.9	φ9.5	
		J112形~J140形	—	—	標準冷媒量時(m)	主配管実長: 3 分岐配管実長: 2					
	総質量(kg)		26	8	31	9	最大実長(m)	50			
	空気熱交換器		フィンチューブ				最大落差(m)	室外機が上の場合: 50 室外機が下の場合: 15			
	防音・断熱材		グラスウール・ポリフネン				分岐配管最大長さ(m)	20			
	送風装置	送風機	シロッコファン		シロッコファン		分岐配管長さの最大差(m)	10			
		標準風量(m³/h)	780		1,200		冷媒追加量(g/m)	主配管実長が18mを超える場合: 50 分岐配管実長が2mを超える場合: 30			
	電動機(W)		34		34		電源設計(注6)	手元スイッチ(A)	30		
エアフィルタ		天井パネルに付属				ヒューズ(A)	30				
運転調整装置		リモコンスイッチ(注4)				電源配線	20m以下	燃線5.5mm²			
ドレン口径(呼び径)		25(塩ビ管)				(電線管)	50m以下	燃線14mm²			
別売部品	補助電気ヒータ	RBC-H450S(1.15kW)×2		RBC-H710S(1.8kW)×1		連絡線	室外・室内A(親)間(25m以下)	単線1.6mm×3本			
	気化式加湿器	TCB-HS710S				室内A(親)・室内B(子)間	(電源線)単線1.6mm×2本				
						室内B(子)・室内C(子)間	(信号線)燃線0.3mm²×2本				
						リモコンコード	200mまで燃線0.3mm²×3本 500mまで燃線0.75mm²×3本 (リモコンは室内Aユニット(親)にのみ接続します)				
						別売部品	室外機吹出しガイド	TCB-G11×2			
						室外機ドレン皿	RBC-D1250				

(注1) 標準能力および電気特性はJIS B 8616条件による。()内は別売の補助電気ヒータ作動時です。

(注2) 電源電圧は変動があった場合でも±10%を超えないようにすること。

(注3) 室内ユニットは1台当りの値です。

(注4) 天井パネル・リモコンスイッチは別売品です。

(注5) 主配管実長が20mを超える場合、ガス側配管はφ22.2を使用してください。

(注6) 補助電気ヒータ用電源は、室内・外連絡線で送ることはできません。補助電気ヒータ用電源を、室内ユニットに供給してください。